

2026 年度 指定科目取得講習会・臨床発達専門講習会 科目内容と講師のご案内

2026 年度の指定科目取得講習会、臨床発達専門講習会の科目内容と講師について、以下の通りお知らせします。なお、講習会を希望される方は、2026 年度講習会受講ガイド（当サイトにて配信済）を必ずご参照くださいますようお願いいたします。

2026 年度 指定科目取得講習会

<必修科目> 1 科目内容は約 8～10 時間程度

| 科目内容と単位数 | 講 座 | 講 師 |
|----------------------------------|-------------------|-------|
| 臨床発達心理学の 基礎に関する科目 (A) 2 単位 | 生涯にわたる発達をとらえる | 本郷一夫 |
| | 臨床発達支援の基礎的視点 | 足立智昭 |
| | 生涯発達を捉える基礎理論 | 鹿嶋達哉 |
| | 現代社会における発達支援 | 寺本妙子 |
| 臨床発達心理学の 基礎に関する科目 (B) 2 単位 | 臨床発達支援の基本的技法 | 吉田ゆり |
| | 臨床発達心理学的アセスメント | 古田直樹 |
| | 支援におけるコミュニケーション | 小林勝年 |
| | 実践研究・事例研究 | 小林勝年 |
| | 支援活動の展開 | 藤崎春代 |
| 臨床発達支援の 専門性に関する科目 (A) 2 単位 | 臨床発達心理士の成立と基礎的専門性 | 田原俊司 |
| | 支援における法律・法令・条約 | 柄田 毅 |
| | 育児支援の実際 | 秦野悦子 |
| | 保育支援の実際 | 秦野悦子 |
| 臨床発達支援の 専門性に関する科目 (B) 2 単位 | 支援における倫理 | 尾崎康子 |
| | 臨床発達心理士の高度専門性の確立 | 伊藤英夫 |
| | 学童期における支援 | 西本絹子 |
| | 中・高校生・青年期における支援 | 田原俊司 |
| | 高齢者への支援 | 藺牟田洋美 |

* 選択科目は次のページをご覧ください。

<選択科目> 1科目内容は約8～10時間程度

| 科目内容と単位数 | 講 座 | 講 師 |
|--------------------------------------|----------------------------------|--------|
| 認知的発達とその支援 に関する科目（発達の基礎） 2単位 | 認知発達の生物学的基礎 | 落合正行 |
| | 認知発達のプロセス・メタ認知と学力 | 室橋春光 |
| | 記憶と情報処理・知能 | 田爪宏二 |
| | 対人関係の基礎としての認知発達 | 高橋千枝 |
| 認知的発達とその支援 に関する科目（支援） 2単位 | 対人認知の支援 | 藤野 博 |
| | 認知発達のアセスメントの考え方 | 本郷一夫 |
| | 学業不振に対する支援 | 東原文子 |
| | 認知発達の評価と支援 | 竹谷志保子 |
| 社会・情動発達とその支援 に関する科目（発達の基礎） 2単位 | 社会・情動発達の基礎 | 金澤忠博 |
| | 気質と個性、パーソナリティの発達 | 水野里恵 |
| | 社会性の発達と集団参加 | 飯島典子 |
| | 自己の発達 | 佐久間路子 |
| 社会・情動発達とその支援 に関する科目（支援） 2単位 | 社会・情動アセスメント | 本郷一夫 |
| | 自閉症スペクトラム障害（ASD）における 社会・情動の支援 | 萩原 拓 |
| | 問題行動への社会・情動支援 | 萩原 拓 |
| | 関係性の病理と支援 | 尾崎康子 |
| | 事故・災害と心理的外傷への支援 | 本郷一夫 |
| 言語発達とその支援 に関する科目（発達の基礎） 2単位 | 言語発達の生物学的基礎と言語の発達 | 高井直美 |
| | 音声の理解と産出・話し言葉の発達 | 小野里美帆 |
| | 前言語期のコミュニケーション | やまだようこ |
| | 読み書きの発達 | 高橋 登 |
| 言語発達とその支援 に関する科目（支援） 2単位 | 言語発達のアセスメントと支援の基本的考え方 | 瀬戸淳子 |
| | 幼児期・学童期の言語発達支援 | 大伴 潔 |
| | 障害特性による言語発達支援 | 大伴 潔 |
| | 語用論的アプローチによる言語発達支援 | 大井 学 |
| | ディスレキシアのアセスメントと支援 | 田中みどり |

2026 年度 臨床発達専門講習会

| 科 目 | 講 師 |
|------------|------|
| 臨床発達心理学の基礎 | 本郷一夫 |
| 臨床発達支援の専門性 | 西本絹子 |

<注意事項>

- ・ 受講申込の際に、公認心理師登録証のコピーは不要ですが、臨床発達心理士の資格申請時には提出が必要です。
- ・ 必ず「臨床発達心理学の基礎」「臨床発達支援の専門性」の両方を受講し、それぞれについて受講後アンケートを提出してください。
- ・ 各科目約2時間程度です。
- ・ どちらか1科目しか受講していない場合、受講証は発行できません。
- ・ 再受講する場合、両科目を受講していただきます。